



青字をクリックするとホームページの詳細情報が表示されます

【会社概要】

商号：クリエートメディック株式会社
CREATE MEDIC CO., LTD.
URL：<https://www.createmedic.co.jp/>

代表者：代表取締役 社長 谷口 英彦
問合せ先：取締役執行役員 管理本部長 今澤 修
(TEL) 045-943-2611 (代表)
(Mail) ir@createmedic.co.jp
(住所) 横浜市都筑区茅ヶ崎南2丁目5番25号

事業内容：シリコン製カテーテルが主力のディスプレイ
医療機器メーカー

株式市場：東京証券取引所 スタンダード市場 (コード：5187)

決算期：12月

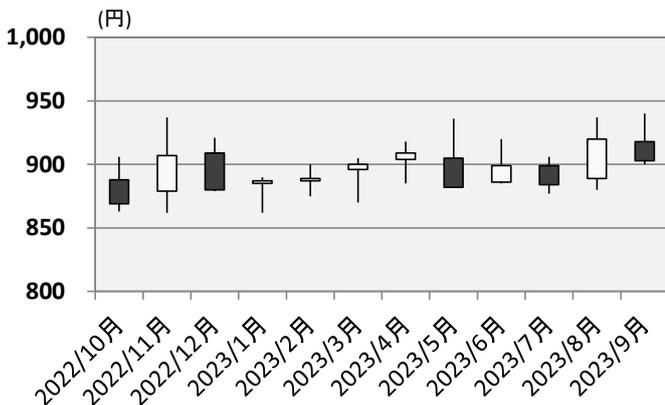
グループ会社：

- [大連クリエート医療製品有限公司](#)
- [クリエート国際貿易\(大連\)有限公司](#)
- [ベトナムクリエートメディック有限公司](#)
- [九州クリエートメディック株式会社](#)

【株価】 (2023年9月30日時点)

発行済株式数	9,664,327株	(自己株式含む)
時価総額	87億円	
株価	903円	
株価収益率	17.0倍	(株価÷1株利益(22/12期))
純資産倍率	0.56倍	(株価÷1株純資産(22/12期))
1株配当金	37.00円	(中間：17円、 期末：20円(23/12期予定))
配当利回り	4.1%	(1株配当÷株価)

YAHOO Finance へ
ジャンプ



【2023/12期 決算概要】 (2023年1月～9月)

業績(連結)	2022/12期 (3Q)	2023/12期 (3Q)	増減率
売上高	9,047	9,168	+1.3%
営業利益	621	612	△1.5%
経常利益	755	651	△13.7%
四半期純利益	483	9	△98.0%
1株利益(円)	53.18	1.06	—

単位：百万円(単位未満は切捨てによって表示しております。)

在外子会社等の収益及び費用は、2023年12月期第1四半期より、期中平均為替相場により円貨に換算する方法に変更しております。2022年12月期第3四半期は、当該会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載しております。

【売上高・利益】

売上高は、以下の販売形態により9,168百万円(前年同期比+1.3%)となりました。

自社販売のうち、泌尿器系製品はテューマースtentが堅調に推移した一方、フォーリートレイキットの欠品影響で低調となったことに加え、消化器系製品の一部を発売中止としたことにより、売上高4,886百万円(同△3.6%)となりました。

海外販売のうち、中国販売は一部の泌尿器系製品が代替手技の普及等により減少する一方、消化器製品が好調であるため売上が増加しました。また、輸出版売は欧州向けの泌尿器系・消化器系製品が好調であったため、売上高3,228百万円(同+7.3%)となりました。

OEM販売は、検査・手術件数の回復を背景に血管系製品が好調であり、売上高1,052百万円(同+8.8%)となりました。

利益面では、自社販売において販売価格の値上げを実施したものの、円安による輸入仕入コストの増加及び海外関連会社における販管費の増加により、営業利益が減少となりました。さらに、為替差益の減少により営業外収益が減少し、経常利益が減少しました。

また、特別損失では出資先である投資有価証券の評価損を計上しました。さらに、現状における単体業績の収益性を基に繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、税効果会計における企業分類を変更し、繰延税金資産を取崩したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益が大幅な減少となりました。

財政状態 経営指標	2022/12期 (12/31時点)	2023/12期 (9/30時点)
総資産	18,865	19,161
純資産	14,723	14,991
自己資本比率	78.0%	78.2%
1株純資産(円)	1,618.10	1,646.76

単位：百万円(単位未満は切捨てによって表示しております。)